

1. 社会全体で子育てを支え合う風土づくりによる「2人目の壁打破」プロジェクト

取り組み事業	担当課	総合戦略への位置づけ	寄附受入額 (円)	重要業績指標（KPI）					実施結果（平成29年度）	自己評価	今後の方針
				指標	当初値	目標値	目標年月	実績値			
【①多子化の推進】 1. 夫婦への経済的支援事業 2. 妊娠、出産に対する正しい知識の普及啓発事業 3. 社会全体で子育てをする風土づくり	子育て支援課 未来の芽創造課	事業No.6 不妊・不育治療の支援	200,000	第2児以上の出生数 (人)	1,310	1,315	平成30年 3月 (県人口動態調査29年3月)	1,321	【①多子化の推進】 ・不育症治療費助成金交付事業 妊娠はするが流産、死産、新生児死亡などを繰り返す不育症夫婦に対し治療費の一部を助成するもの ・はたらきはくむプロジェクトの実施 「働き」ながら子どもを「育てる」ことの幸せを地域全体で実現することを目的として、はたらきはくむプロジェクトを始動。仕事と子育ての両立をテーマとした市民参加型ワークショップを開催し、課題解決のヒントとなる知恵を集めたウェブサイトを開設。 ＜寄附実績＞ ・200,000円	③企業の寄附により 地方創生事業の 推進に効果があっ た	【事業の推進】 ・不育症治療助成の継続に加え、妊娠・出産に対する正しい知識の普及・啓発、はたらきはくむプロジェクトの継続など、官民が連携・協働しながら社会全体で子育てを応援する風土づくり推進する。 【寄附を受けるための取り組み】 ・事業の推進と平行し、取り組みの先進性や社会全体への好影響を効果的に発信し、賛同企業の増加を図っていく。
事業No.7 妊娠・出産に対する正しい知識の普及・啓発											
事業No.14 社会全体で子育てを応援する風土づくり											

2. 地域の偉人等を活用したまちなか文化芸術・歴史空間の創出事業

取り組み事業	担当課	総合戦略への位置づけ	寄附受入額 (円)	重要業績指標（KPI）					実施結果（平成29年度）	自己評価	今後の方針
				指標	当初値	目標値	目標年月	実績値			
【①朔太郎を活用した賑わい創出事業】 【②広瀬川魅力創造によるまちなか回遊促進事業】 【③上泉信綱を活用した歴史空間の創生事業】	文化国際課 未来の芽創造課	事業No.31 まちなか文化芸術・歴史空間の創生	0	中心市街地観光施設入込数（前橋文学館、アーツ前橋） (人)	105,956	115,000 130,000	平成30年3月 平成32年3月	111,107	【①朔太郎を活用した賑わい創出事業】 ・前橋文学館収蔵庫増築工事 ・朔太郎顕彰事業（「月に吠えらんねえ」展、「月に吠える」100年記念展、第25回朔太郎受賞者・岡本啓展） 【②広瀬川魅力創造によるまちなか回遊促進事業】 ・前橋の藩主となった名門四大銘菓を顕彰する「四公祭」の実施 【③上泉信綱を活用した歴史空間の創生事業】 ・上泉信綱を活用した歴史空間の創生事業（ドラマ「新陰流上泉伊勢守信綱」活用事業：地域の集会場等での上映会の開催、撮影地への解説看板の設置） <寄附実績> ・0円	④企業の寄附による地方創生事業の推進に効果がなかった	【事業の推進】 ・前橋文学館収蔵庫増築工事を行い文化芸術拠点の機能強化を図るとともに朔太郎顕彰事業を一層推進していく。上泉信綱については、制作したドラマを活用した顕彰の取り組み及び地元顕彰会の活動支援を行い、本市の魅力向上と交流人口拡大を図っていく。 【寄附を受けるための取り組み】 ・本市の偉人が生んだ功績や社会的価値を発信し、賛同企業の増加を図っていく。
				活性化区域通行量 (人)	12,942	14,000 15,000	平成30年3月 平成32年3月	15,763			
				上泉駅の定期外乗降客数（人）	16,768	17,000 17,200	平成30年3月 平成32年3月	15,805			

※自己評価

- ①企業の寄附により地方創生事業の推進に非常に効果的であった
②企業の寄附により地方創生事業の推進に相当程度効果があった
③企業の寄附により地方創生事業の推進に効果があった
④企業の寄附による地方創生事業の推進に効果がなかった